

# 北海道駒ヶ岳 火山防災講演会

北海道駒ヶ岳は、歴史上大噴火・中噴火・小噴火を繰り返してきた火山です。

平成8年から平成12年に8回の小噴火があり、以来、平静な状況が続いておりますが、道内の5つの活動的な火山に含まれ、山の周りには観測機器の整備と観測体制の強化が進められてきました。しかし、この北海道駒ヶ岳は噴火に至るまでの前兆現象に乏しい活火山であるという事が多くの皆さんに知られていないのが現状です。

現在の北海道駒ヶ岳について、それぞれの講師から専門的な講演をいただきますので、是非この機会にご拝聴してみませんか。

## ○講演題目

『北海道駒ヶ岳の現状と防災情報について』

札幌管区気象台 地震火山課長 佐藤 十一 氏

『北海道駒ヶ岳の噴火履歴に学ぶ火山防災について』

北海道大学大学院理学研究院 助教(理学博士) 吉本 充宏 氏



○場所：七飯町文化センター  
スターホール

○日時：平成22年2月10日(水)  
午後1時30分～  
4時30分

○主催：駒ヶ岳火山防災会議協議会(事務局：森町)

○問合せ先：七飯町役場 総務課 0138-65-2511  
森町役場 防災交通課 01374-2-2181

入場無料

※予約や事前の申込みは必要ありません。